

24時間稼働の床暖房でいつも暖か  
家族と愛犬への  
思いが詰まった家



明るいトーンの空間にダークブラウンがアクセントになってモダンな雰囲気。窓はソファの幅に合わせて、横長のガラスを2段にはめ込みました。

家づくりのために展示場巡りをはじめたMさんご夫婦が、なとりりんくうタウンのモデルハウスを訪れたのはおとしの秋のことでした。

奥さまは床暖房の暖かさ、ご主人は「モダンデザイン」の造りが探していた家のイメージにぴったりとすぐに気に入って下さったそうです。共働きのご夫婦なので、打ち合わせの時間を作るのも一苦労でしたが、その時間がとにかく楽しくて、ご主人。

マイホームへのいろいろな思いが形になっていくことに大きな喜びがあったそうです。東日本大震災の影響で予定より3か月遅れた着工になりましたが、2011年10月に入居。

24時間稼働の床暖房は「いつも暖かいので朝起きるのが辛い、夜も仕事から帰って来た時、すぐ食事の支度などに動けます。やはり暖かい家が一番ですよ」と奥さま。

お子さんも愛犬たちも元気がいっぱい、暖かな家に大満足の様子でした。

建築地選定中に津波の被害に遭われたM様ご夫妻。モデルの打合せに、いつもおしゃべりなご主人が、ちょっと疲れたスウェットの上下で現れたのを今も思い出します。

建築前はアシスタントの伊藤とともに楽しみながらワクワクドキドキする打合せをさせていたのですが、どんなお家を造ることが出来るのか。打ち合わせのたび、あそこはこうさせていた、ここはこうという提案をしていくうちに、工事担当の佐藤を含め、スタッフ全員が一丸となってM様の思いを込めた家をお届けしようという懸命でした。ご主人のこだわりをどこまで具現化できるのか？ 奥様の仕事を生かした趣味の空間を創造できるのか？ みんなで考え、時には言い争いになりました。遠赤外線床暖房の家、一冬過して頂きましていかがでしたでしょうか。またお邪魔させて頂きます。



担当より一言  
営業 石井



1階の全フロアに遠赤外線で身体の芯から温まる床暖房を入れました。深夜電力を利用して24時間稼働。冬でも家の中では裸足で過ごせます。床材は愛犬たちのために、耐水性があって掃除もしやすく、傷も付きにくいものをチョイス。



寝室は落ち着いたトーンでコーディネートしながら、壁紙のひとつを大胆に変えています。壁紙で遊ぶインテリアはお手本にしたいセンス。

ご主人は「津波の被害など大変なこともあった中、家づくりを楽しく進めることができたのはスタッフの方の手柄が大きかったですね。限られた予算の中で、私たちの思いが叶うようにできる限りの努力をして下さったと思っています」と話して下さいました。



キッチン脇のドアから洗面スペースやバスルームへ。家事動線を考えた間取りです。



三角形の土地を生かし、西側に駐車場、南側はウッドデッキを作ってバーベキューガーデンに。東側は3匹の愛犬たちのドッグランにする予定。



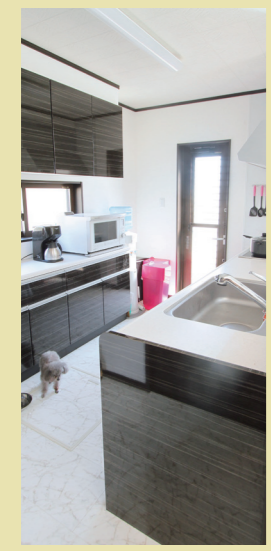
奥さまが愛犬たちのトリミングをするために作ったトリミングルーム。壁にはご主人が趣味のサーフボードを収納する棚を自ら設計しました。



CASE24:宮城県仙台市 Mさんのお宅  
家族構成:夫・妻 長男(2歳)お父さま  
延べ床面積:32坪 部屋:5LDK  
こだわり設備:遠赤外線床暖房・LDK省エネ&健康塗壁



ご主人こだわりのシアターシステムで音響もばっちり。まもなく第二子を出産予定の奥さまがなかなか映画館にも行けないことを考えて取り入れたとか。吊り戸棚はご主人の設計。



ダイニングを小上がりの畳敷きのスペースにしました。勾配天井が開放的な空間を演出。明かり取りの窓からは光が降り注ぎます。

セミオープンシステムキッチンもモダンなダークブラウンで。床のマーブル模様は奥さまのお気に入り



トリミングルームは廊下から覗けるようにアクリルガラスの窓を設置しました。